

「オリент急行殺人事件」「ナイル殺人事件」……
そしていま、霧のロンドンから
第3のクリスティー・ミステリー。



全世界103カ国、5億人のファンが待っていた！
『ミステリーの女王』アガサ・クリスティーの
ベストセラー・シリーズ決定版、ついに映画化！
そのとき、ビッグベンの鐘が
クインズ・ナイトを凍らせる――。



AGATHA
CHRISTIE'S
**Mirror
Crack'd**

アガサ・クリスティー原作

クリスタル殺人事件



ジェラルディン・チャップリン/ロック・ハドソン/キム・ノバク/エドワード・フォックス/アンジェラ・ランズベリー/トニー・カーティス/エリザベス・テイラー
監督ガイ・ハミルトン/脚色ジョナサン・ホールズ/バリー・サンドラー/音楽ジョン・キャメロン/撮影クリス・チャリス/美術マイケル・ストリンガー/衣裳デザイン・フィリス・ダルトン/製作ジョン・ブラボーン/リチャード・グッドウィン
カラー作品/米英合作/東宝東和提供/原作・早川書房刊「鏡は横にひび割れて」/主題歌●東芝・イーストワールド





「オリент…」「ナイル…」そして この夏、待望の第3弾!

〈ミステリーの女王〉アガサ・クリスティー。彼女の作品の中でも最高峰と言われる傑作が映画化された。先に「オリент急行殺人事件」「ナイル殺人事件」を贈ったEMIフィルムが、3000万ドルという「ナイル殺人事件」の2倍の製作費を投じて完成させたファン待望のシリーズ第3弾。監督に「007」シリーズの巨匠ガイ・ハミルトンを起用、アメリカ、イギリスの一流スタッフを総動員した全世界注目の超大作である。

空前のオールスター・キャスト! 出演料は何と750万ドル!

この作品のために各国から集ったスターたち。ハリウッド黄金時代を築いた大スターばかりだ。それだけに出演料は750万ドル(15億円)というから凄い。他の出演作をキャンセルしてきたロック・ハドソン、エドワード・フォックス。出演依頼にすぐOKを出したジェラルディン・チャップリン。企画段階で出演が決定したアンジェラ・ランズベリー、エリザベス・テイラー、キム・ノバク、トニー・カーティスなど2度と実現出来ない豪華な顔ぶれだ。

81年夏。世界は息をつめて待っていた。 《クリスティー・ミステリー》の最高峰!

深い霧につつまれて、
謎は謎を呼んでゆく……

ロンドン郊外の平和な町セント・メアリー・ミード。ここを訪れた映画スターと撮影隊の一行を歓迎するパーティーの席上で突然に起こった殺人事件。誰が!?なぜ!?当局の捜査はたちまち袋小路に入ってしまった…。そして事件の背後で愛と憎しみが複雑に絡みあう人間関係。ロンドン特有の深い霧につつまれたように、謎は謎を生み、思いもよらぬ方向へ…。

クリスティーへの讃辞

アガサ・クリスティーは、ずっとわたしたちのお気に入り作家だった。彼女はまちがいない、最も数多く、想像力豊かなプロットを考え出した作家のひとりだ。

*エラリー・クイーン

長いあいだ、すべてのアガサ・クリスティーを読んできたわたしは、彼女より先に死ぬまいと決心した—彼女の作品を読みそこなうことのないように。

*レックス・スタウト

クリスティーはミステリー界のトップである。頭を働かせざるを得ないような物語を読むことは実に楽しい。

*E・S・ガードナー

彼女は、他の作家の誰よりも読者をあざむく方法を生み出してきた。

*ジョン・ディクソン・カー



ミステリーの女王 アガサ・クリスティー

英国女性としてはエリザベス女王、作家としてはシェイクスピアに匹敵する程の知名度を誇る〈ミステリーの女王〉である。その作品は世界103カ国で翻訳され、発行部数は実に5億冊を突破するという記録的なものだ。

1890年イングランドに生まれ、1976年、85才の生涯を閉じるまで、数多くのミステリーを残した。処女作は「スタイルズ荘の怪事件」。以後、あくなき情熱とその独特な意表つくトリックで、世界中に熱烈なファンを獲得。彼女の創造した名探偵エルキュール・ポワロとミス・マーブルは余りにも有名。この映画の原作「鏡は横にひび割れて」は彼女の53本目のミステリーで、脂の乗り切ったクリスティーの最高傑作のひとつだ。



クリスタル殺人事件

アガサ・クリスティー原作

カラー作品/米・英合作/EMIフィルム/東宝東和提供



7月上旬より《ミステリー》ロードショー

歌舞伎町・コマ劇場前
新宿アカデミー (202)
0141